

# 平成24年度予算の概要



躍動する千歳

さらなる“前進”予算

(仮称) 花園地区コミュニティセンター



平成24年3月  
北海道千歳市

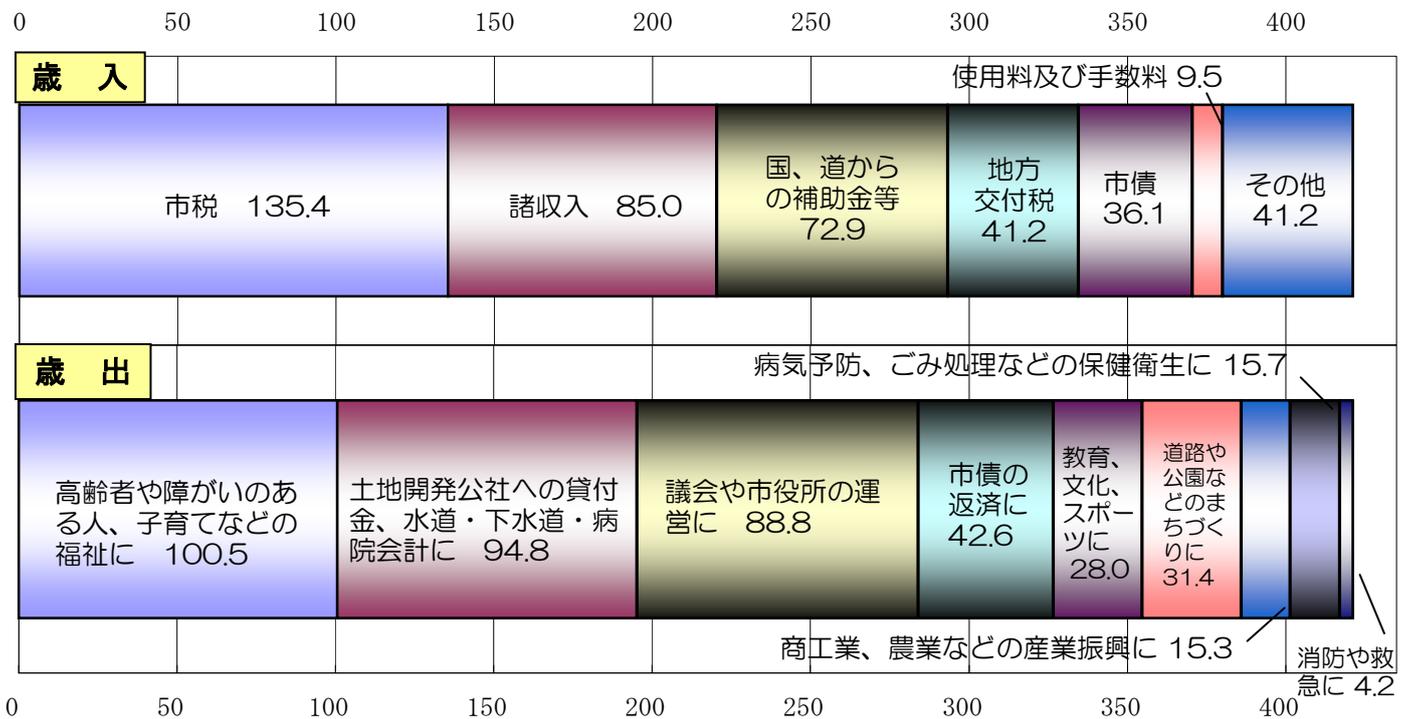
# 平成24年度各会計予算の状況

## 全会計 699億7千万円

一般会計  
421億3千万円

税金などの収入で市民生活や教育、福祉などの基本的な事業を行う会計です。

(単位：億円)



特別会計  
132億1千万円

料金や保険料などの収入で特定の事業を行う場合などに設ける会計です。

公営企業会計  
146億3千万円

民間企業と同じように、独立採算性を原則としている会計です。

国民健康保険	86億4,288万円
土地取得事業	3,533万円
公設地方卸売市場事業	3,579万円
霊園事業	5,664万円
介護保険	36億4,644万円
後期高齢者医療	7億9,216万円

水道事業	29億733万円
下水道事業	56億1,281万円
病院事業	61億1,254万円



# 千歳市の一般会計予算を目的別に、 市民1人あたりの金額に置き換えると…？

1人あたり **37万円**

(平成24年度一般会計予算を、平成24年3月1日現在の人口94,344人で割ったもの。)

高齢者や障がいのある人、子育てなどの福祉のために  
10万7千円



議会や市役所の運営のために  
9万4千円



市債(借金)の返済のために  
4万5千円



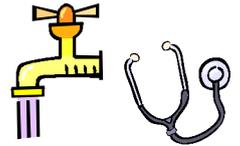
教育、文化、スポーツの振興のために  
3万円



道路や公園などのまちづくりのために  
3万3千円



水道・下水道、病院会計に  
2万4千円



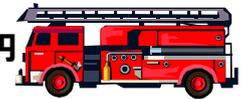
商工業、農業などの産業振興のために  
1万6千円



病気予防、ごみ処理などの保健衛生のために  
1万7千円



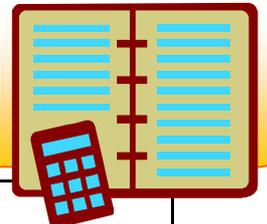
消防や救急のために  
4千円



※土地開発公社への貸付金は除いています。

※千歳市の借金残高(約369億円)を市民1人あたりに換算すると39万1千円になります。

# 市民1人あたりの金額を性質別に、 家計簿に置き換えると…？



## 千歳市の家計簿

支出		収入	
食費 (人件費)	6万8千円	給料 (市税)	14万4千円
光熱水費・電話代 (物件費)	5万2千円	諸手当 (国・道支出金)	7万8千円
医療費 (扶助費)	7万3千円	家族からの仕送り (地方交付税、交付金、譲与税)	7万2千円
仕送り・小遣い (補助費等、投資・出資、繰出金、貸付金)	7万6千円	同居家族からの収入 (使用料及び手数料、分担金及び負担金)	1万3千円
貯金の積み立て (積立金)	3千円	財産の運用による収入 (財産収入)	2千円
家の改修、家電の購入 (維持補修費、投資的経費)	5万3千円	貯金の活用 (繰入金、繰越金)	1万円
ローンの返済(元利) (公債費)	4万5千円	親類からの返済金など (諸収入)	1万3千円
	<b>37万円</b>	新たなローン借入 (市債)	3万8千円
			<b>37万円</b>
このほか親類への貸付金 (土地開発公社貸付金)	7万7千円	このほか親類から返済元金 (土地開発公社貸付金)	7万7千円

# 平成24年度の主な実施事業

## 1. あったかみのある地域福祉のまち

<b>(仮称)花園地区コミュニティセンター整備事業費</b>	<b>3億8,390万円</b>	<b>コミュニティセンター施設整備事業費</b>	<b>2億1,411万8千円</b>
花園地区に、地域のコミュニティ活動の拠点となる、コミュニティセンターを整備します。 供用開始予定：平成24年11月		コミュニティセンターの耐震化、バリアフリー化等のリニューアルを計画的に進めています。 平成24年度は、富丘、鉄東、向陽台の各コミュニティセンターを整備します。	
<b>障がい者就労支援事業費</b>	<b>870万2千円（新規）</b>	<b>(仮称)鉄南地区子育て総合支援センター整備事業費</b>	<b>585万7千円</b>
障がい者就労支援推進員による、関係機関との連絡調整や雇用促進の啓発活動などを行い、障がい者の就労や職場定着に向けた支援を行います。		鉄南地区に、子育て総合支援センターを整備し、子育て環境の充実を図ります。 平成24年度は実施設計を行います。 開設予定：平成25年度	
<b>集会所改修事業費</b>	<b>1,500万円（新規）</b>	<b>市立保育所民営化推進事業費</b>	<b>200万円（新規）</b>
町内会が活用する、集会所のバリアフリー化を実施し、地域のコミュニティ活動の活性化を図ります。 平成24年度は、富丘、大和の各集会所を整備します。		民間活力により、保育所機能の充実を図るため、真々地保育所を廃止し、あずさ地区に民設民営による新たな保育所を整備します。 開設予定：平成24年4月	

### (他の主な実施事業)

- ・ 町内会館整備事業費
- ・ 子どものための手当給付事業費
- ・ へき地保育事業費
- ・ ヒブ・肺炎球菌ワクチン接種緊急促進事業費
- ・ 町内会等備品整備事業費
- ・ 後期高齢者医療費管理運営事業費
- ・ 麻しん風しん予防接種推進事業費
- ・ 東日本大震災避難者生活支援金支給事業費 など
- ・ 自立支援給付事業費
- ・ 障害児保育事業費
- ・ 医療体制整備事業費

## 2. 人と地球にやさしい環境のまち

<b>エコアクション推進事業費</b>	<b>78万6千円</b>	<b>資源回収事業費</b>	<b>6,465万9千円</b>
エネルギー管理に重点化した、市独自の環境マネジメントシステムを構築し、公共施設のエネルギー使用の低減に向けた取組みを推進します。		資源の有効活用とごみ減量化による、循環型社会のより一層の推進を図るため、新たな集団資源回収システムへの移行を円滑に進めます。	

(他の主な実施事業)

- ・エコチャレンジ補助事業費
- ・内別川流域環境保全事業費
- ・焼却処理施設外壁改修事業費
- ・環境保全測定機器整備事業費
- ・ごみ減量・リサイクル化啓発事業費
- ・温室効果ガス排出削減推進事業費
- ・環境教育推進事業費
- ・家庭ごみ有料事業費
- など

## 3. 安全で安心して暮らせるまち

<b>消防車両等更新事業費</b>	<b>2,033万7千円</b>	<b>防災ハンドブック作成事業費</b>	<b>677万4千円(新規)</b>
老朽化した、はしご付消防自動車及び小型動力ポンプ付積載車を更新し、消防体制の充実強化を図ります。		災害に対する備えや避難所の位置を記した、防災ハンドブックを作成し、災害時における避難所などの情報の周知を行います。	
<b>プレミアムリフォーム券発行事業費</b>	<b>1,018万円</b>	<b>公営住宅等長寿命化対策事業費</b>	<b>780万5千円(新規)</b>
市民の住宅環境整備の促進や市内建設業の活性化を図るため、住宅のリフォーム工事などの支払いに利用できる、10%のプレミアム付きリフォーム券を発行します。		市営住宅の効率的な整備や管理を行うため、公営住宅ストック総合活用計画を包含する、長寿命化計画を策定します。	

(他の主な実施事業)

- ・消防救急デジタル無線整備事業費
- ・災害応急対策用品等整備事業費
- ・北千歳駐屯地急傾斜地対策受託事業費
- ・除雪車両等購入事業費
- ・災害時要援護者支援対策推進事業費
- ・消防総合庁舎改修事業費
- ・街路灯設置工事費交付事業費
- ・C経路緑地整備事業費
- ・公営住宅建替事業費(みどり団地)
- ・基地周辺共同受信区域アンテナ設置助成事業費
- ・自主防災組織育成事業費
- ・街路灯整備事業費
- ・水源開発事業費
- ・防雪柵整備事業費
- など

## 4. 学びの意欲と豊かな心を育む教育文化のまち

<b>特別支援学級設置事業費</b>	<b>1,296万2千円</b>	<b>勇舞中学校建設事業費</b>	<b>2,420万円</b>
障がいのある児童・生徒の教育環境の充実、社会参加の促進などを図るため、小中学校における特別支援学級の配置を見直し、整備を推進します。		生徒数の増加に伴い、過大規模化した富丘中学校の規模の適正化を図り、良好な学習環境を確保するため、平成24年4月に勇舞中学校を開校します。	
<b>道立特別支援学校施設改修事業費</b>	<b>1億1,997万2千円</b>	<b>スポーツセンターリニューアル事業費</b>	<b>1億3,070万円</b>
道立特別支援学校高等部の開設に向け、校舎となる旧真町中学校の耐震改修工事などを行います。 開設予定：平成25年度		老朽化に伴う施設改修及び耐震補強工事に併せて、機能・設備の充実を図る整備を行います。 平成24年度から、リニューアル工事を行います。	

(他の主な実施事業)

- ・青葉公園サッカー場スコアボード修繕経費
- ・小中学校耐震化改修事業費
- ・学校支援地域本部事業費
- ・スクールカウンセラー配置事業費
- ・ミアーズ中学校交流事業費
- ・修学支援事業費
- ・小中学校受変電設備改修事業費
- ・特別支援教育体制推進事業費
- ・文化財普及啓発事業費
- ・中学校パソコン教室用パーソナルコンピュータ整備事業費 など

## 5. 活力ある産業拠点のまち

<b>緊急雇用創出推進事業費</b>	<b>5,331万7千円</b>	<b>道の駅リニューアル事業費</b>	<b>1,322万円</b>
東日本大震災等の影響による、失業者の短期雇用や就業機会の創出を図るとともに、地域の企業等で就職するために必要な知識・技術を習得するための人材育成を行います。		道の駅利用者の利便性と満足度を高めるため、案内機能の強化や周辺の河川風景を生かした施設などのリニューアルを進めます。 平成24年度は、運営企画調査などを行います。	
<b>支笏湖温泉開発事業費</b>	<b>7,898万2千円</b>	<b>グリーン・ツーリズム促進事業費</b>	<b>148万7千円</b>
支笏湖の温泉源を新たに開発し、安定的な温泉供給を図るため、掘削調査を行います。		農業の振興や農村の活性化を図るため、グリーン・ツーリズムを促進します。また、市民協働事業として、都市農村交流促進事業を行います。	

(他の主な実施事業)

- ・新卒者雇用特別対策推進事業費
- ・経営安定化対策事業費
- ・商業等活性化事業費
- ・支笏湖ヒメマスふ化場整備事業費
- ・企業誘致プロモーション事業費
- ・観光PR事業費
- ・シルバーワークプラザ屋上防水改修事業費
- ・イベント支援事業費 など

## 6. 都市機能が充実したまち

みどり台緑化重点地区整備事業費	1億4,720万円	グリーンベルト活性化事業費	1億100万円
<p>みどり台、北陽高校前、あずさ地区の急速な宅地化に伴い、近隣公園、街区公園、河畔緑地の計画的な整備を行います。</p> <p>平成24年度は、みどり台公園の整備を行います。</p>		<p>バリアフリー・防犯・景観などに配慮し、子どもから高齢者までがくつろぐことのできる空間づくりを目指して、平成27年度まで整備を行います。</p> <p>平成24年度は、芝生広場、河畔公園、おまつり広場、メロディー広場の整備を行います。</p>	

(他の主な実施事業)

- ・いずみ団地跡地売却経費
- ・地域公共交通利用促進事業費
- ・バス路線確保対策補助事業費
- ・橋梁長寿命化対策事業費
- ・新千歳空港整備事業費
- ・道路舗装補修事業費
- ・市内公園整備事業費
- ・千歳駅周辺交通バリアフリー地区整備事業費 など
- ・市道整備事業費
- ・北新通整備事業費
- ・緑化推進事業費

## 7. 市民協働による自主自立の行政経営

自衛隊体制維持・拡充要望活動事業費	74万4千円	情報化推進事業費	3,385万5千円
<p>市民と一丸となって進めてきた自衛隊の体制維持</p> <p>・拡充を求める活動について、期成会と連携のうえ継続して要望活動を行います。</p>		<p>新たに建設される公共施設とのネットワークを構築するなど、情報通信基盤を整備し、市民サービスの向上や行政事務の効率化を図ります。</p>	

(他の主な実施事業)

- ・市民協働推進事業費
- ・市役所本庁舎改修事業費
- ・ひと・まちづくり助成事業費
- ・行政評価システム推進事業費
- ・自衛隊連絡調整業務経費
- ・情報資産購入経費 など

千歳市の財政に関するお問い合わせは・・・

千歳市総務部財政課

Tel : 0123-24-0541 (直通)

Mail : zaisei@city.chitose.hokkaido.jp